

希望のひまわり 燦々と輝く

沢石にひまわり畑

実沢字鍛冶内地区でひまわりが満開となり、8月26日にオープンセレモニーが行われました。

これは、ひまわり畑実行委員会（佐久間健男委員長）の皆さんが、昨年東日本大震災からの復興の願い



を込め、1・5ヘクタールの遊休農地などを整備したもので、「ひまわり畑・希望」と名付けられました。5月下旬に、実行委員会の皆さんが中心となって種を蒔き、8月下旬には、一面を希望の象徴といわれている黄色に染め上げました。また、今年は近くで觀賞できるようにと「ひまわり迷路」も整備され、訪れる方々の目を楽しませてくれました。



セレモニーに参加してひまわりを觀賞した皆さん

青年海外協力隊

講演会・報告会開催

8月21日ライスレイクの家にて橋本捨五郎さんによる講演会と、金山忍さんによる青年海外協力隊報告会が行われました。

講演会では、「三春とハワイの物語」と題して三春町とハワイのつながりについて橋本さんにお話ししていただきました。



金山忍さん 青年海外協力隊報告会では、平成21年度の第4次隊員としてタイのブラーパー大学芸術学部陶芸学科において、日本の陶芸スタイルを紹介しながら陶芸の技術指導されてきた金山さんによる報告が行われました。「Touch the clay Touch the heart」陶芸を通して繋がる世界」と題して、タイに行ってみて驚いたこと、苦労したことなど様々な体験が報告されました。



三春町とハワイとのつながりを話す橋本捨五郎さん

草木染め教室

藍色に染まる作品に感動

8月18日、さくら湖自然観察ステーションで、草木染め教室が開催されました。

今回は、藍を使ってストール、アームカバーを藍色に草木染めました。皆さんそれぞれ自分の好きな模様を輪ゴムでつけて、自分だけの模様



に染まるストールなどの模様を染め上げました。緑色の葉で染めて布が藍色に染まるのを見て、参加者の皆さんからは驚きの声が上がりました。

皆さんそれぞれ、とても綺麗に作品を染めることができました。



熱心に草木染めに取り組む参加者

ファームパークいわえ

花しょうぶ祭り写真コンテスト

7月1日にファームパーク運営委員会（栗山暎夫運営委員長）主催による「ファームパークいわえ花しょうぶ祭り」で開催された、写真コンテストの審査会が、9月11日に役場で行われました。

審査は、運営委員をはじめ、鈴木義孝三春町長、本多一安三春町議会議長

ら8名で行われ、応募のあった52作品の中から、親子家族写真部門、モデル写真部門などにわけて入選作品13作品が選考されました。

親子家族写真部門とモデル写真部門の最も優れた作品には、それぞれ三春町長賞、三春町議会議長賞が与えられました。



モデル写真部門 三春町議会議長賞作品



親子家族写真部門 三春町長賞作品